

5

10

15

20

事前課題提示型作文

学校推薦型選抜（公募）

次の2つのテーマの中から1つ選び600字～800字で記入してください。なお、選択したテーマの番号に○をつけてください。

学校名

1. 最近のニュースで気になったこと
2. 子どもと関わる時、あなたが大切にしたいこと

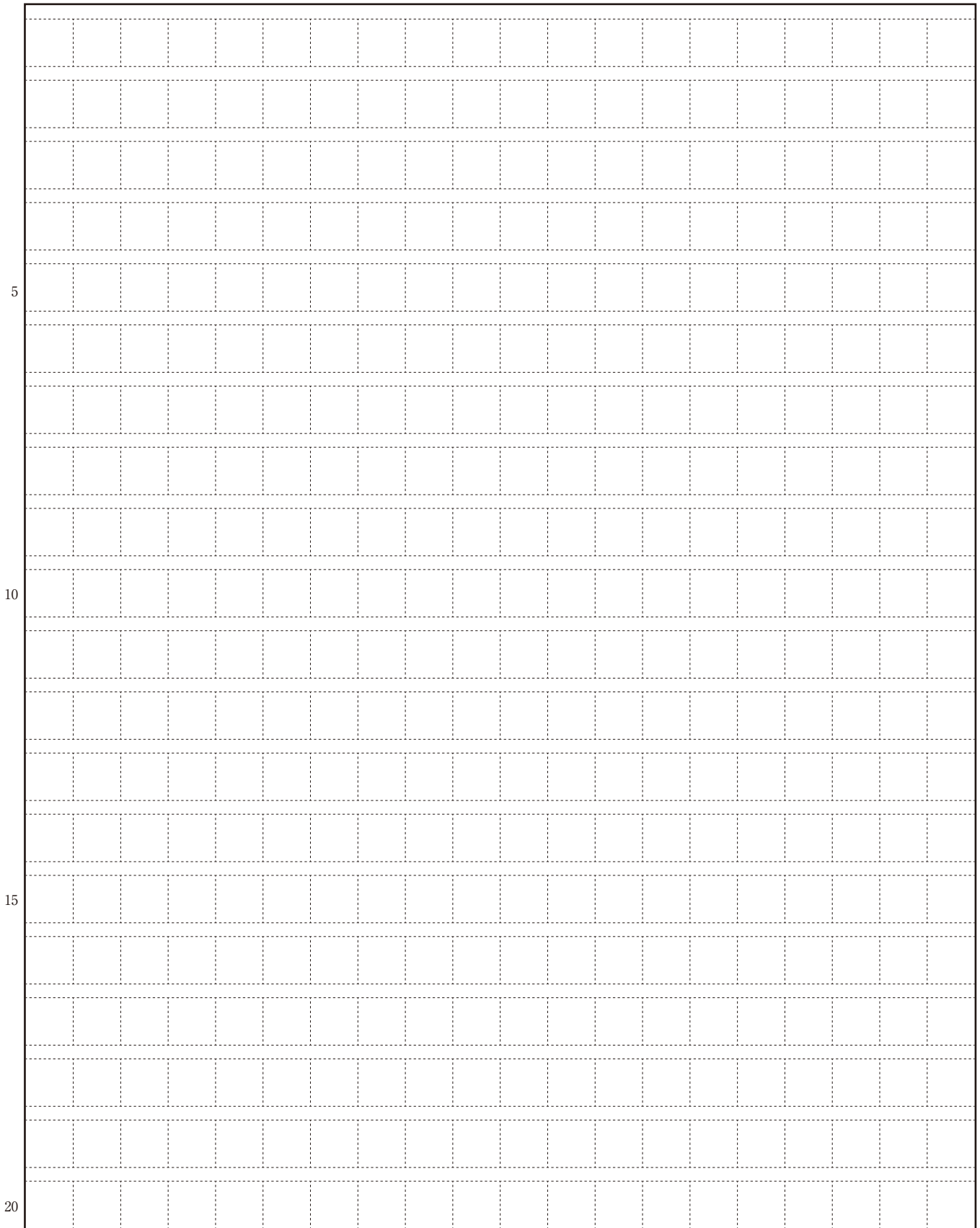
氏名

5

10

15

20

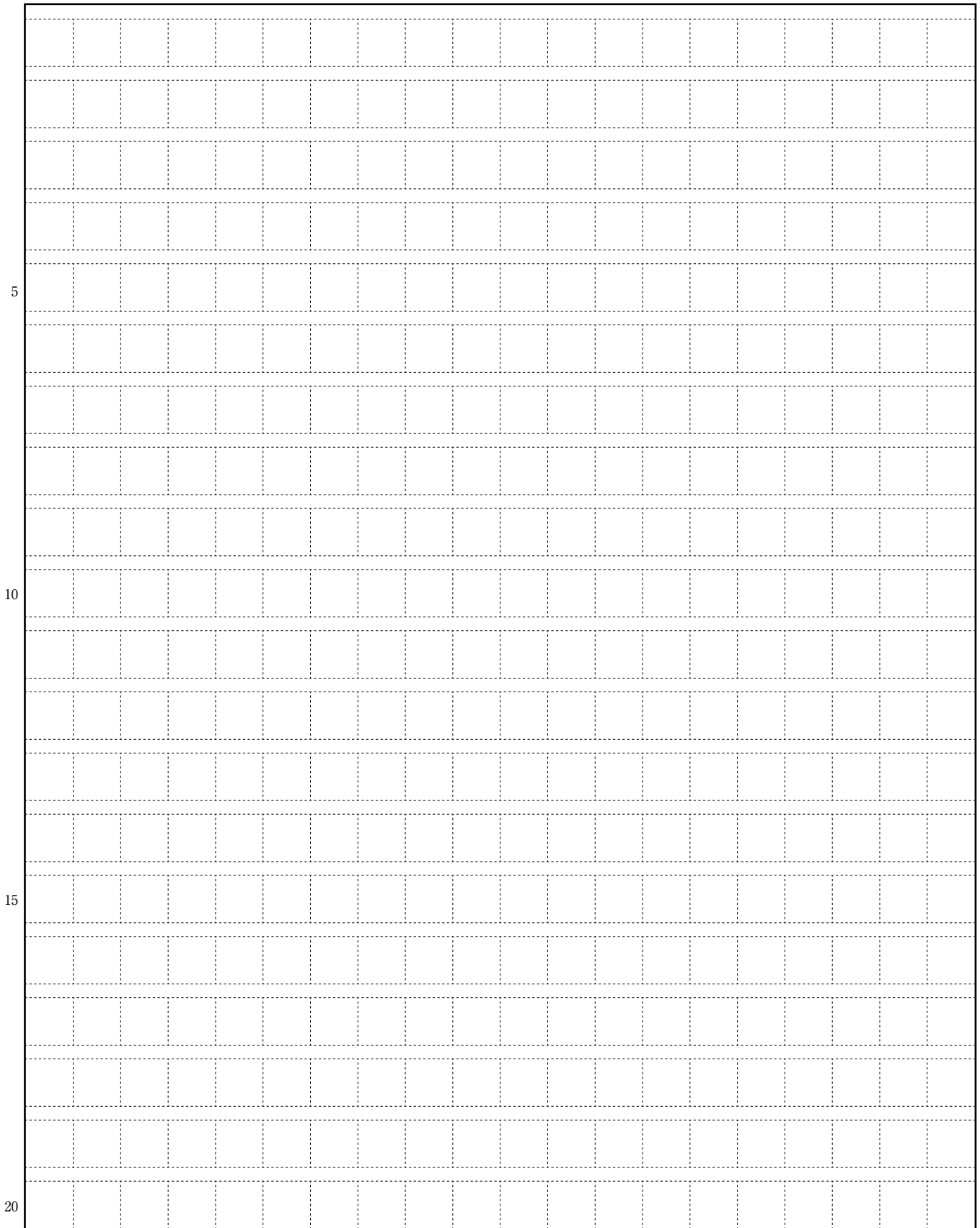


5

10

15

20



5

10

15

20

新潟中央短期大学一般選抜 現代の国語・言語文化〔その1〕

以下は、大学生の花子さんと太郎さん、そして就職した次郎君の3人が、久しぶりに高校3年生の担任の先生を訪ねたときの会話です。なお、会話の冒頭には番号が付けてあり、問題と連動しています。最初に[その2]の問いを読み、問題をよく理解してから、本文を読みながら、問いに答えなさい。また、解答は、すべて解答欄に書きなさい。

- ①先生：久しぶりに皆さんの顔を見ますが、皆さん元気そうで、何よりです。
- ②花子：私と太郎君は、もうすぐ大学3年生で、就職の準備に入るところです。次郎君は、高校卒業直後に地元の企業に就職しましたから、もう立派な社会人です。先生は、もうすぐ定年退職ですか。
- ③先生：そう、あと1ヶ月で定年退職です。考えてみれば、大学卒業の年に、就職活動も面倒くさくて、これといってやりたいこともなかったの、教員にでもなるか、教員にしかねれないと思って、教職に就きましたが、今から振り返れば、あつという間の教員人生でした。
- ④次郎：教員という仕事は、先生の天職だと思っていましたが、「でもしか先生」だったんですか。
- ⑤花子：私も、先生は、教員をやるために生まれてきたような人だと思っていました。
- ⑥先生：やり始めたら、面白くなったのです。辞めるなんて考えたこともありません。何といっても、人間、それも若者相手です。何が起こるか、何を考えているのかわからない若者を相手にする仕事です。面白くないはずはありません。昔から、「人間にとって、人間ほど刺激的なものはない」と言います。それに何よりも、世のため人のためになる仕事です。定年まであとわずかですが、続けられるのなら、まだ続けたいと思うほどです。
- ⑦太郎：ぼくは法学部ですが、検事や弁護士は諦めて、普通に就職したいと思っています。
- ⑧次郎：ぼくは、自分の意思で、進学せず、就職しましたが、今、自分の好きな自動車整備の仕事ができて、お客にも感謝されますので、やりがいもあります。毎日、楽しくて仕方ありません。
- ⑨花子：次郎君が羨ましいです。私は、何となく進学して、未だに何をしたいのかははっきり分かりません。
- ⑩先生：皆さんは、まだ若いのですから、焦る必要などありません。どう生きたいのか、どう在りたいのかという問いを心の片隅に置いて、ときどき思い出して、考えればいいのです。
- ⑪太郎：ところで、去年は世界的に選挙イヤーでしたね。アメリカの大統領選挙、日本の報道では、せつているとのことでしたが、蓋を開ければ、元大統領だった候補者の圧勝でしたね。
- ⑫次郎：アメリカ ファーストやメイク アメリカ グレート アゲインは、もう耳タコです。
- ⑬先生：今から100年以上前の小説「三四郎」ですが、広田先生が三四郎たちに、これからは、偽善と露悪の時代が繰り返し、最後は分断だと言っていますが、作者の予言は、当たるかも知れません。
- ⑭花子：分断の予言なんて、外れてほしいです。偽善は分かりますが、露悪とは、どういう意味ですか。
- ⑮先生：露悪は、偽善に対する三四郎の作者の造語です。例えば、自分のことを第一に考えているのに、人権だ、環境だ、平和だ、ルールを守れと世の中全体を考えているふりをしてるのは、偽善家、それに対して、きれいごとと言っても、自分が一番大事だ、何といっても自分の生活が一番大事なんだ、ルールなんてクソくらえだと平気で言う人たちが、露悪家と言えるのでしょうか。
- ⑯太郎：なるほど、今の社会をイジめるルールが、大多数の人たちに偽善に見え始めているとすれば、きれいごとと言ったって、食えないんだよと主張する露悪の時代となるということですね。
- ⑰次郎：それで、アメリカの次の大統領は、国際的な公平公正な貿易ルールを無視して、25%の関税だとか、グリーンランドをよこせとか言っているわけですか。
- ⑱花子：これから、自己中心的な自分たちの理屈で、理不尽なことをする人々や国が、沢山出てくると困りますよね。何となく、今、世界のどこかで起こっていることが、説明できるような気がします。今から、三四郎の作者の小説を全部読もうと思ったほどです。遅過ぎますかね。
- ⑲太郎：遅すぎることはありません。過去は変えることはできませんが、未来に向かって努力すれば、過去の意味や意義、価値を変えることはできます。全ては、これからですよ。

- ⑳次郎：これからが、これまでを決める、久しぶりに先生の定番の科白^{せりふ}を思い出しました。
- ㉑先生：若い皆さんには、時間は沢山あります。私には、もう時間が残り少なくなってきました。「命短し、恋せよ、乙女」ですぞ。
- ㉒花子：その歌、知っています。黒澤明監督の映画「生きる」で歌われています。「恋せよ、乙女」と訴えながら、私たちに対して、世のため人のためにしっかり生きろよというメッセージだと思います。
- ㉓先生：花子さんは、若いによくそんな昔の映画の歌を知っていますね。後生畏るべしです。
- ㉔次郎：花子さんは、映画研究会に入っています。特に昔の映画を語り出したら、もう止まりません。
- ㉕太郎：映研とは、今初めて知りました。映画より読書の方が大変ですが、花子さんなら、楽勝ですね。
- ㉖花子：先生の雑談の影響です。授業の内容は、ほとんど覚えていませんが、様々な雑談、映画や絵画、読書に天文、山の話、それに生き方在り方に関する話は、フシギとしっかり覚えています。
- ㉗先生：雑談ですか。授業は、教科書を学ぶのではなく、教科書で学ぶものですから、授業者の知識や経験など全てを活用して、教科書の内容をどんどん広げていくものだと思っています。皆さんの今の話を聞いて、正直、うれしいような、悲しいような複雑な気持ちですね。
- ㉘次郎：教科書をネタにして、経験をもとに広げた先生の話は、面白く、ためになっています。みんな、そう言っています。大学に進学せず、働いている自分も、「自己とはタシヤである」を肝に銘じて、読書だけはしています。先生の有難い影響です。
- ㉙花子：そうですね、自分の肉体は、叩けば痛い自分の身体ですが、自分の頭の中にある知識や考えは、オリジナルなものは、ほとんどありません。他人から聞いた話とか、本に書いてあったことなどの受け売りがほとんどです。そして、愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ、ですか。
- ㊀太郎：歴史とは、他人の経験でした。自分の経験だけでなく、他人の経験からも、学ぶべきものが、多々あります。本の中には、他人の経験したことや考えたことなどがあふれています。
- ㊁次郎：愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ、そのことは、頭では分かっているのですが、実際は、難しいことも知っています。自分は、同じ失敗を何回も繰り返して、前にも同じ失敗をしたよなと思うことが、たびたびあります。自分の失敗の経験でも繰り返すのに、まして、他人の経験、失敗に学ぶなんて、相当意識しないと実行は難しいことです。
- ㊂先生：そんなものですよ。私など、60年間、その繰り返しです。反省はするのですが、その反省が、活かされないのです。愚者になるのも、そう簡単ではないのに、まして、・・・・・・・・・・。
- ㊃太郎：皆さんと話をしていると、何だか、高校時代に戻ったような気がします。わずか3年ほどしか経っていないのに、遠い昔のような気がします。
- ㊄花子：当時は、今から思えば、つまらないことでも、みんな笑いが止まらず、笑っていましたよね。
- ㊅次郎：また、よく分からないけれど、何かに憤っていましたね。何を怒っているのか、何に対して怒っているのかも、よく分らずに、とにかく怒りをもっていたような気がします。
- ㊆先生：笑ったり、泣いたり、怒ったり、感情的になれるのは、若い証拠です。もちろん、若さは、美德です。また、怒りは、エネルギーです。所詮、人間は、感情の動物ですからね。
- ㊇花子：若さは、美德ですか。なるほど、それでお年寄りに、お若いですねと声をかけると、ほとんどの老人が、喜ぶのですね。
- ㊈先生：皆さんは、本当に若いのですから、時間は沢山あります。大概の失敗なんて、いくらでも取り返せます。失敗は、逃げずに挑戦した証です。もちろん、闇バイトなどに荷担するようなことは、取り返しのつかないことになりかねませんから、自分を安売りするようなことは、絶対に駄目ですよ。
- ㊉花子：御心配、有難うございます。先生だって、まだ60歳、これからは、世間や私たちの心配ではなく、自分のことを考えてください。これからが、これまでを決める、これからですからね。挑戦には、成功は保証されていませんが、成長は約束されていましたよね。
- ㊀先生：花子さんが、先程、三四郎の作者の全集読破に挑戦したいと言いましたが、ぼくも定年後、世のため人のためになる、新たな仕事に挑戦しようと思います、もう成長は望めませんが。いずれにせよ、これからもずっと、こだわらず、とらわれず、自由に、有体の自分で在りたいと思っています。

新潟中央短期大学 一般選抜 現代の国語・言語文化 問題及び解答用紙 [その2]

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 文中の下線部について、カタカナは漢字にして、漢字は読みをひらがなで書きなさい 10×2=20

立派な	な	諦めて	めて
焦る	る	イジする	する
乙女		フシギと	と
タシャ		簡単	
憤って	って	荷担する	する

2 以下の問いに答えなさい 3×4=12

(1) 100年以上前の「三四郎」の作者名を漢字で書きなさい

(2) その作者の作品を以下の中から、全て番号で答えなさい

- ① 走れメロス ② 舞姫 ③ こころ ④ 山月記 ⑤ 羅生門 ⑥ 我が輩は猫である

(3) 下線部、後生畏るべし の説明として、もっともふさわしいものを以下の中から番号で答えなさい

- ① 行動した後、後悔してはならない ② 若い人は、先人の失敗に学ぶべきだ
 ③ 後悔するなら、最初からしない方がよい ④ 老人は、後の人のジャマをするな
 ⑤ 若い人をあなどってはならない

3 ④の会話で、次郎君は、「でもしか先生」と言っていますが、でもしか先生を説明しなさい 8

4 ⑥の会話で、先生は、「人間にとって、人間ほど刺激的なものはない」と言っていますが、どういうことか、説明しなさい 8

5 ⑩の会話で、先生は、「どう生きたいのか、どう在りたいのか」と言っていますが、先生は、これからの自分の在り方について、どう考えているか、答えなさい 10

6 ⑬の会話で、先生は、三四郎の広田先生の「これからは、偽善と露悪の時代が繰り返し」と言っていますが、偽善家と露悪家について、分りやすく説明しなさい 8

--

7 ⑳番の会話で、次郎君は、先生の定番、「これからが、これまでを決める」を思い出しましたが、「これからが、これまでを決める」とは、どういうことか、分りやすく説明しなさい 8

--

8 ㉗番の会話で、先生は、「うれしいような、悲しいような複雑な気持ち」と言っていますが、先生のそれらの気持ちの理由を具体的に説明しなさい 2×5=10

うれしいような気持ち
悲しいような気持ち

9 ㉙番の会話で、花子さんは、「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と言っていますが、どういうことか、分りやすく説明しなさい 8

--

10 ㉚番の会話で、先生は、「まして、・・・・・・」といますが、「・・・・・・」に言葉を入れて、会話を成立させなさい（なお、・・・・は字数を示しているわけではありません） 8

--

新潟中央短期大学 一般選抜 現代の国語・言語文化 問題及び解答用紙 [その2]

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 文中の下線部について、カタカナは漢字にして、漢字は読みをひらがなで書きなさい 10×2=20

立派な	りっぱ な	諦めて	あきら めて
焦る	あせ る	イジする	維持 する
乙女	おとめ	フシギと	不思議 と
タシャ	他者	簡単	かんたん
憤って	いきどお っ	荷担する	かたん する

2 以下の問いに答えなさい 3×4=12

(1) 100年以上前の「三四郎」の作者名を漢字で書きなさい 夏目 漱石

(2) その作者の作品を以下の中から、全て番号で答えなさい ③ ⑥ (2つで○)

- ① 走れメロス ② 舞姫 ③ こころ ④ 山月記 ⑤ 羅生門 ⑥ 我が輩は猫である

(3) 下線部、後生畏るべし の説明として、もっともふさわしいものを以下の中から番号で答えなさい

- ① 行動した後、後悔してはならない ② 若い人は、先人の失敗に学ぶべきだ
 ③ 後悔するなら、最初からしない方がよい ④ 老人は、後の人のジャマをするな
 ⑤ 若い人をあなどってはならない

⑤

3 ④の会話で、次郎君は、「でもしか先生」と言っていますが、でもしか先生を説明しなさい 8

(これといってやりたいこともなかったの、)教員にでもなるか、教員にしかねれないと思って教員になった先生

4 ⑥の会話で、先生は、「人間にとって、人間ほど刺激的なものはない」と言っていますが、どういうことか、説明しなさい 8

生きている人間だから、何が起こるか、何を考えているのかわからない、そのことが、刺激的であるということ

5 ⑩の会話で、先生は、「どう生きたいのか、どう在りたいのか」と言っていますが、先生は、これからの自分の在り方について、どう考えているか、答えなさい 10

(これまで通り、)(これからもずっと、)こだわらず、とらわれず、自由に、^{ありてい}有体の自分で在りたいと思っている

6 ⑬の会話で、先生は、三四郎の広田先生の「これからは、偽善と露悪の時代が繰り返し」と言っていますが、偽善家と露悪家について、分りやすく説明しなさい。 8

自分のことを第一に考えているのに、人権だ、環境だ、平和だ、ルールを守れと世の中全体を考えている振りをするのは、(しているのは)、偽善(家)、それに対して、露悪(家)は、きれいごとと言っても、自分が一番大事だ、何といても自分の生活が一番大事なんだ、ルールなんてクソくらえだと(何のてらいもなく)、平気で言うこと(人たち)

7 ⑳番の会話で、次郎君は、先生の定番、「これからは、これまでを決める」を思い出しましたが、「これからは、これまでを決める」とは、どういうことか、分りやすく説明しなさい 8

(過去は変えることはできないが、)未来に向かって努力すれば、過去の意味や意義、価値を変えることはできるということ

8 ㉑番の会話で、先生は、「うれしいような、悲しいような複雑な気持ち」と言っていますが、先生のそれらの気持ちの理由を具体的に説明しなさい 2×5=10

うれしいような気持ち

子どもたちが、教科書で学ぶために、自分の知識や経験など全てを活用して、教科書の内容をどんどん広げていった話を雑談といいながらも、覚えてくれたため

悲しいような気持ち

子どもたちが、教科書の内容も教えたはずなのに、ほとんど覚えていないと言ったため

9 ㉒番の会話で、花子さんは、「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と言っていますが、どういうことか、分りやすく説明しなさい 8

愚かな者は、自分の経験(失敗)にしか学ばないが、賢い者は、他人の経験(失敗)からも学ぶということ

10 ㉓番の会話で、先生は、「まして、・・・・・・」といますが、「・・・・・・」に言葉を入れて、会話を成立させなさい(なお、・・・・・・は字数を示しているわけではありません) 8

賢者になって、他人の経験、失敗に学ぶことは、かなり難しいことです

新潟中央短期大学一般選抜 出題の意図

入試問題とはいえ、高校生に対する学びのメッセージであることから、普段の何気ない会話、コミュニケーションから、事実や相手の気持ちを読みとることを意識してほしいと、令和4年度入試から、オリジナルの会話文をつくり、今の形にしている

新潟中央短期大学 一般選抜 2次募集 現代の国語・言語文化

以下は、大学生の花子さんと太郎さん、そして就職した次郎さんの3人が、先日に引き続き、高校3年次の担任の先生を訪ねたときの会話です。なお、会話の冒頭には番号が付けてあり、問題と連動しています。最初に「その2」の問いを読み、問題をよく理解してから、「その1」の本文を読みながら、問いに答えなさい。また、解答は、すべて解答欄に書きなさい。

- ①先生：2週間ぶりですね。先日は、短い時間でしたが、あの頃に戻ったようで楽しかったです。
- ②花子：今日も、また太郎君と次郎君と私の3人です。先日は、漱石の三四郎の広田先生の偽善と露悪の話になりましたが、その後、私は、三四郎を読みました。確かに広田先生が、そう言っていました。
- ③太郎：先日のアメリカの新大統領の就任式のスピーチを聞いて、ぼくも、これからは、偽善と露悪の時代が繰り返され、そして分断という広田先生の話の思い出しました。
- ④次郎：新大統領ですが、先生は、20世紀のこれまでの大統領との違いをどう考えていますか。
- ⑤先生：あくまでスピーチを聞く限りですが、私が感じたこれまでとの違いは、抽象的な理念がほとんどなく、具体的な自分のやりたいこと、政策を並べていたことです。その政策には、賛否両論あるのですが、反対意見など全く意に介さない強い姿勢を感じました。当面、新大統領の言動は、世界から注目されるでしょう。皆さんも、歴史の生き証人として、関心をもって注目してください。
- ⑥花子：先生の、歴史の生き証人だよ、内なる傍観者を撃てという言葉通り、関心をもって、見守りたいと思います。私と太郎君は、これから就職活動です。あまり影響がないことを祈るばかりです。
- ⑦次郎：ぼくは、車関係の仕事をしていますが、新大統領の関税をかける政策や脱炭素政策から化石燃料を活用する方針転換により、日本や世界の車産業が、どのような影響を受けるか、注目しています。ただ、内なる傍観者を撃てとまでは、なかなか難しいと思いますが。
- ⑧太郎：世界は、国境を残した国際化から、グローバル化に向かっていたはずですが、もし、アメリカが、イデオロギー的な国際協調主義を脱して、ひたすら自国の国益を求めようになれば、世界の国々も、アメリカに倣って、そうするかも知れません。そうなれば、世界はどうなるのでしょうか。
- ⑨花子：確かにインターナショナルとグローバルは、インターという英語を考えても、明らかに違います。
- ⑩次郎：インターは、インターハイ、インターハイスクールのインターで、グローバルはグローブですから、その違いは、英語の苦手なぼくでも分かります。
- ⑪先生：新大統領は、大統領選挙を3回経験し、2回当選した強者です。前々回は、当選し、大統領を務め、前回は破れ、この4年間は、捲土重来を期して、振り返いたら、どうするかを熟慮していたと思います。3期はありませんから、何の遠慮もなく、考えていたことをどんどん実行すると思います。その度毎に、日本を含む世界の国々が、ウオウサオウするのでしょうか。
- ⑫花子：私は、今回のことで、選挙、多数決が民主主義の原則ですが、このことについても、考えさせられました。勿論、考えれば考えるほどグチャグチャでまとまりません。
- ⑬先生：世の中、考えても、分からないことは、たくさんあります。そこで話題を変えましょう。何か、別の興味深い話題はありませんか。
- ⑭次郎：閑話休題ですか。去年の大河ドラマですが、紫式部と清少納言が、会話するシーンがありました。授業では、年代が違うので、実際にあったことはなかったらと習ったのに、おかしくないですか。
- ⑮太郎：閑話休題とは、洒落ていますね。大河ドラマですが、2人は、普通に会って会話していました。紫式部の日記には、清少納言の悪口が書かれていると聞いた覚えがりましたが、本当でしょうか。
- ⑯先生：本当ですよ。例えば、清少納言には、風流を気取った人は、寒々として風流にほど遠くても、感動してしまうものですが、的はずれで中身の無いものになってしまうという具合です。和泉式部など、他にも悪口を書かれている人がいます。ぼくは、清少納言は、会話の天才だと思っていますから、彼女とは友だちになって、イキな会話を愉しみたいと思いますが、紫式部は、周りの人々をよく観察していたのかも知れませんが、正直に言えば、紫式部のような人とは、あまり友だちになりたくありませんね。

- ⑰花子：大河ドラマの舞台は、10, 11世紀でしたでしょうか、その頃は、世界に類を見ない日本の女流文学の隆盛期でしたが、その理由については、1つは、貴族が、天皇家と外戚関係を結ぶために、自分の娘に教養を身に付けさせたことでしたが、もう1つは、何でしたっけ。
- ⑱次郎：その答えは、国語の授業の余談で聞いて、覚えています。もう1つは、細やかな人間の気持ちを表現するのに便利な仮名文字が、創られて、広まったからじゃなかったですか。
- ⑲花子：そうでしたね。狭衣物語や堤中納言物語、そして日記文学ですか。感情的な日記を書くには、漢字では、なかなか微妙な感じが出せません。やはり仮名文字の方が最適ですものね。ところで最近、SNSについて、ニュースにもなっていますが、いくら匿名性が高いといっても、根も葉もない誹謗中傷は、許せません。先生の言われる通り、ふくろだたき文化とも言えるほどです。
- ⑳次郎：ふくろだたき文化とは、言い得て妙ですね。残念ながら、日本中に蔓延しているようです。根も葉もないのか、根があるのかは、ぼくには知る由もありませんが、困ったものです。
- ㉑太郎：確かに、何か不祥事があると、自分には全く関係がないのに、大勢の人がカンプ無きまでやっつける、たたくという風潮ですが、ややもすると犯罪にもなりかねません。紫式部のように、個人的な日記に書き込むのとは、全く違います。たたいている人たちは、正義感からでしょうが、クレメンティア、寛容さという言葉が、今の日本では、死語になってしまったような感じです。
- ㉒次郎：同感です。それだけ、日本の社会に余裕がなくなったということですか。一方、若者には、大変やさしい時代になったなと思います。みんな高校や大学に進学する時代に、自分が大学に進学しなかったから、シットとか、僻み根性からではありませんが、例えば、入試当日に体調を崩したり、インフルに罹患したりするのも、それも人生だと思うのですが、救済措置で2次試験が設定されました。ぼくには、おかしい、甘やかしすぎだと感じてしまいます。
- ㉓花子：さすが社会人、厳しいですね。当然、授業料無償化の動きにも、これ以上、税金使って、勉強しない学生をつくってどうするのかなんて、違和感を感じているのではありませんか。
- ㉔太郎：空気に弱い日本人ですか。高校や大学に進学する生徒や学生の中に、本当に学びたい若者がどのくらいの割合にいるのかと考えれば、ちょっと淋しくなりますね。ぼくは、日本が、自分の意思で、進学せず、就職して、働く、社会人になると決めた若者たちのステータスが、もっと上がるような社会にしなければならないと思います。
- ㉕次郎：大賛成です。そうなるためにも、自分の意思で就職したぼくが、社会から認められるように、しっかり頑張らなくてはと思ったりします。勿論、本当に勉強する、勉強したい若者が、経済的な理由で、進学を断念せざるを得ないのであれば、政治の力で何とかしてほしいと思いますよ。
- ㉖先生：皆さんの話を聞いて、皆さんの成長には驚きました。まさしく後生畏るべしです。それに比べて、私など、何の成長もなく、馬齢を重ねて、もうすぐ定年退職です。
- ㉗花子：自分で言うのは恥ずかしいのですが、先生は、教員という職業を通して、私たちのようないい加減な若者をそれなりに成長させてくださいました。私も太郎君も、これから就職活動と言いましたが、教員採用試験に挑戦します。そして、何とか合格して、教員になって、世のため人のために、頑張りたいと思います。人間にとって人間ほど刺激的なものはないという言葉は、忘れられません。
- ㉘太郎：花子さんの言うとおりで。幼児や小中高の生徒は、未来をつくる人たちです。未来をつくる人たちと深くかかわる先生という仕事は、未来をつくる仕事でもあります。大変な仕事だとか、忙しい仕事だとか言われていますが、何といっても、お金では買えないやりがいのある職業です。
- ㉙先生：その通り、やりがいは感じています。そして、世のため人のためにもなっているのかなとも思えます。何といっても、相手は、実に刺激的な生身の人間です。しかし、今の日本では、ヨウチエンや保育園、小中高の先生が不足していると言われてはいますが、私には、信じられません。
- ㉚次郎：2人の話を聞いて気付きましたが、オレは、失礼ながら、花子さん、太郎君を見損なっていました。ぼくは、2人にずっと友だちだと言ってもらえるように、頑張りたいと改めて思いました。
- ㉛先生：何だか、変な話になりましたが、ぼくも、皆さんが、どんなに偉い人になっても、いつまでも皆さんから、先生と呼ばれるように、老体に鞭打って、これからも世のため人のために、第2の人生に挑戦したいと思います。
- ㉜花子：それでは、先生の定番の言葉で今日を締めくくります。まず、これからが、これまでを決めるのだ。そして、挑戦には、成功は保証されていないが、成長は約束されている、挑戦ですぞ。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 文中の下線部について、カタカナは漢字にして、漢字は読みをひらがなで書きなさい 10×2=20

傍観者		ウオウサオウ	
イキな	な	外戚関係	
匿名性		カンブ	
シット		罹患	
違和感		ヨウチエン	

2 以下の問いに答えなさい 3×4=12

(1) 下線部、捲土重来と同じような意味をもつ四字熟語を下からすべて番号で選びなさい

- ① 臥薪嘗胆 ② 一陽来復 ③ 傾城傾国 ④ 以心伝心 ⑤ 一念発起

(2) 下線部、紫式部と清少納言の日記以外の著作の名前を漢字で1つずつ書きなさい

紫式部：
清少納言：

(3) 下線部、後生異るべしの説明として、もっともふさわしいものを以下の中から番号で答えなさい

- ① 行動した後、後悔してはならない ② 若い人は、先人の失敗に学ぶべきだ
 ③ 後悔するなら、最初からしない方がよい ④ 老人は、後の人のジャマをするな
 ⑤ 若い人をあなどってはならない

3 先生は、アメリカの新大統領のスピーチを聞いて、これまでの大統領のスピーチとの違いについて、話しているが、先生は、20世紀のこれまでの大統領のスピーチをどう感じていたのか、答えなさい 8

4 ⑧の会話で、太郎さんは、国際化とグローバル化についてふれているが、⑨、⑩の会話を参考にして、その違いを答えなさい 8

5 ⑭番の会話で、次郎さんは、閑話休題ですかと言っているが、どういう役割をもつ言葉か、前後の会話を参考にして、答えなさい 8

6 ⑰番の会話で、花子さんは、先生の[ふくろだたき文化]を話題にしているが、次郎さんは、ふくろだたき文化の原因は、社会のどういう状態だと考えているか、書きなさい 8

7 ⑳番の会話で、太郎さんは、空気に弱い日本人ですかと言っているが、それは、若者たちのどのような状況を根拠に言っているのか、答えなさい 8

8 会話の中で、10, 11世紀に日本の女流文学が隆盛を極めた理由を話題にしているが、その理由を2つにまとめなさい 2×5=10

9 ㉑番の会話で、次郎さんは、2人を見損なっていましたと言っているが、何を見損なっていたのか、答えなさい 8

10 ㉓番の会話で、先生は、何だか変な話になりましたと言っているが、その気持ちを書きなさい 10

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1 文中の下線部について、カタカナは漢字にして、漢字は読みをひらがなで書きなさい 10×2=20

傍観者	ぼうかんしゃ	ウオウサオウ	右往左往
イキな	粋 な	外戚関係	がいせきかんけい
匿名性	とくめいせい	キャンプ	完膚
シット	嫉妬	罹患	りかん
違和感	いわかん	ヨウチエン	幼稚園

2 以下の問いに答えなさい 3×4=12

(1) 下線部、捲土重来と同じような意味をもつ四字熟語を下からすべて番号で選びなさい

① 臥薪嘗胆 ② 一陽来復 ③ 傾城傾国 ④ 以心伝心 ⑤ 一念発起 ①、②

(2) 下線部、紫式部と清少納言の日記以外の著作の名前を漢字で1つずつ書きなさい

紫式部：枕草子
清少納言：源氏物語

(3) 下線部、後生異るべしの説明として、もっともふさわしいものを以下の中から番号で答えなさい

① 行動した後、後悔してはならない ② 若い人は、先人の失敗に学ぶべきだ ⑤
 ③ 後悔するなら、最初からしない方がよい ④ 老人は、後の人のジャマをするな
 ⑤ 若い人をあなどってはならない

3 先生は、アメリカの新大統領のスピーチを聞いて、これまでの大統領のスピーチとの違いについて、話しているが、先生は、20世紀のこれまでの大統領のスピーチをどう感じていたのか、答えなさい 8

抽象的な理念がほとんどで、具体的な自分のやりたいこと、政策を述べていないと感じていた

4 ⑧の会話で、太郎は、国際化とグローバル化についてふれているが、⑨、⑩の会話を参考にして、その違いを答えなさい 8

国際化は、インターナショナルで、国境があることを前提としているが、グローバル化は、国境を取り払い、地球は1つだと考えられている

5 ⑭番の会話で、次郎君は、閑話休題ですかと言っているが、どういう役割をもつ言葉か、前後の会話を参考にして、答えなさい 8

話題を変えるときに使用する役割

6 ⑰番の会話で、花子さんは、先生の[ふくろだたき文化]を話題にしているが、次郎君は、ふくろだたき文化の原因は、社会のどのような状態だと考えているか、書きなさい 8

ふくろだたき文化の原因は、日本の社会に余裕がなくなったとからだと考えている

7 ⑳番の会話で、太郎君は、空気に弱い日本人ですかと言っているが、それは、若者たちのどのような状況を根拠に言っているのか、答えなさい 8

高校や大学の高い進学率が示すように、自分の意思によらず、みんな進学するからという流れに従う、(赤信号みんなで渡れば、怖くない)というような状況

8 会話の中で、10, 11世紀に日本の女流文学が隆盛を極めた理由を話題にしているが、その理由を2つにまとめなさい 2×5=10

貴族が、天皇家と外戚関係を結ぶために、自分の娘に教養を身に付けさせたこと

微妙な感情表現が可能となるかな文字が普及したこと

9 ㉑番の会話で、次郎君は、2人を見損なっていましたと言っているが、何を見損なっていたのか、答えなさい 8

2人が、世のため人のために生きようとして、教員を目指していること

10 ㉓番の会話で、先生は、何だか変な話になりましたと言っているが、その気持ちを書きなさい 10

自分のことを誇るために話した訳ではないのに、花子さんや太郎君に、世のため人のためという自分の教員という仕事を褒められて、うれしいような、恥ずかしいような気持ち

新潟中央短期大学一般選抜（二次募集） 出題の意図

入試問題とはいえ、高校生に対する学びのメッセージであることから、普段の何気ない会話、コミュニケーションから、事実や相手の気持ちを読みとることを意識してほしいと、令和4年度入試から、オリジナルの会話文をつくり、今の形にしている